



教育目標  
ひのっ子 世界へ  
のびようとも  
くろう夢を  
こえよう自分を

紙面から

- 岡本教育委員年頭所感・プレゼンテーション大会・1
- ひのっ子シェフコンテスト・ひのっ子ががんばっています・市民体育大会・2
- 算数プロジェクト・東京駅伝大会 …………… 3
- 子どもお楽しみ料理教室・本の世界へようこそ・金剛寺不動堂修理完成・お囃子表彰 …… 4

「教育のまち日野」を目指して



教育委員 岡本 力

七生丘陵からの朝日が浅川越しに輝き始める頃、お母さんのだっこのから幼児が保育士さんめがけて飛び出してゆきます。震災復興の新しい年を迎えて、子どもたちがたくましく成長でき、希望あふれる教育でありたいと祈らずにはおられません。

春になると、学校農園活動のために精魂込めて野菜づくりをスタートする農家の方。猛暑、公園の蛇口から美味しそうに水を飲む子どもたちのために、町内会のおじさん・おばさんが夏祭りの準備に汗を流します。秋には、園児が帰った金木犀の香りが残る木々の下、竹箒で落ち葉を集める退職された先生の穏やかなまなざし。霜柱が立つ頃も、通学路では手袋にマフラーのお年寄りが十字路に立ちます。師走は、学童のもちつき大会に卒業した子が臼を囲み絆を確かめ合い、傍でお手伝いの民生委員さんが目を細めます。校内の安全確保のために、学校管理業務に頑張る方々。そして、働くお母さんも参加し、多くの方々が自分たちの地域を任されたという思いを込めた活動が学校を核に行われています。

学校訪問の時、校長先生との語らいの中で、必ず地域の活動を取り上げられます。PTAと地域の方々の献身的ご支援は、特色ある魅力ある学校経営の大切な要素であると感謝されます。

同様に、生涯学習関係の公民館図書館、郷土資料館等の継続的な運営・整備も地域の熱心な活動で成り立ちます。

公開授業後の記念講演で、作家の浅田次郎さんも感心した、全員が辞書を手元においての普段の授業。子どもたちの自ら学ぶ姿勢を願い、夏季教室開設で児童と一緒に学ぶ小学校。魅力ある理科授業が話題になっている今日、理科授業が白熱教室のようになる中学校。全国に誇れる食育の学校給食。先進のICT活用授業は学力・体力向上のための基盤となりました。児童・生徒一人一人の特別な教育的ニーズを把握して、特別支援教育の充実をまとめた「日野スタンダード」の実践で教師の指導力を向上させ、全国的に注目されています。これらは不断に取り組み現場の先生の研鑽が結実したものです。

激化するグローバル競争は日野市にも様々な姿で顕在化し、子どもたちの生活に影を落とす。いじめの問題とも重なります。その中で、学校・地域・家庭の「子育て支援ネットワーク」の強さが益々大切になってきます。困難に立ち向かう「ひのっ子」が地域から躍り出て21世紀を創造し、海外で活躍するサッカー選手やノーベル賞受賞の山中教授を目指す希望と楽しみがあります。それ故、学校・地域・家庭が一体となって教育ビジョン「教育のまち日野」を共有し、進化させたいと思いを新たにします。

日野市市制施行50周年記念「第4回」児童・生徒によるプレゼンテーション大会を開催しました

1月19日(土)、子どもたちのコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を育成することをねらいとして、日野市市制施行50周年記念「第4回」児童・生徒によるプレゼンテーション大会を開催しました。

ひの煉瓦ホール(日野市民会館)を会場に、小・中学校あわせて20校の代表の子どもたちが参加して、教科や総合的な学習の時間、特別活動や部活動などで取り組んできたことを発表しました。それぞれが発表テーマを工夫し、ICTを活用して一生懸命に発表していました。

『新選組のふるさと日野』  
日野について総合的な学習の時間で調べたテーマの中から、高幡不動尊と新選組について発表しました。

『夢が丘小学校』  
日野市のブルーベリー栽培時間について調べたことについて、古い時代から順に地域の移り変わりを発表しました。

『郷土の歴史と開発』  
多摩平の歴史と開発について調べたことについて、古い時代から順に地域の移り変わりを発表しました。

『日野第一小学校』  
社会科で学習した栽培漁業と漢字について、学習で興味をもったことをより深く調べて発表しました。

『日野第六小学校』  
漢字について、学習で興味をもったことをより深く調べて発表しました。

『発見!地域の宝』  
日野市のブルーベリー栽培、黒川清流公園についてインタビュウ等を通して調べたことを発表しました。

『潤徳小学校』  
米の文化と歴史、米から世界を見つめよう

『すすかけ米大作戦』  
南平小での米作りの様子を、地域の方との関わりを中心に体験したことをまとめ発表しました。

『旭が丘小学校』  
体力調査の結果を基に自分の体力を伸ばすために実践した結果を、具体的な数値を示して発表しました。

『体力について考えよう』  
体力調査の結果を基に自分の体力を伸ばすために実践した結果を、具体的な数値を示して発表しました。

『三沢中学校』  
生徒会で取り組んだあしなが募金、ユニセフ募金の活動について、音楽を効果的に用いて発表しました。

『三沢中学校』  
生徒会で取り組んだあしなが募金、ユニセフ募金の活動について、音楽を効果的に用いて発表しました。

『南山小学校』  
『職場体験報告』  
職場体験の様子や職場体験を通して学んだこと、考えたことを分かりやすく発表しました。

『南山小学校』  
『職場体験報告』  
職場体験の様子や職場体験を通して学んだこと、考えたことを分かりやすく発表しました。

『平山小学校』  
『アクシオンFor平山「平山を災害に強いまちにしよう」』  
災害から自分の命を守るために必要だと考えた課題について、

『七生緑小学校』  
「地域に根付く産業(農業を中心にして)」  
地域の酪農家への取材や体験活動を通して、地域の産業の大切さを学び、発表しました。

『仲田小学校』  
「水田学習プロジェクト」  
米作りの体験活動を通して、米について関心をもったテーマを決め、調べたことを発表しました。

『日野第一小学校』  
「シルバー交流プロジェクト」  
総合的な学習の時間に行ったお年寄りとの3回の交流の様子や交流を通して考えたことを発表しました。

『日野第五小学校』  
「伝統や文化を受け継ぐまち浅草」  
浴衣等の日本の伝統・文化や伝統・文化を受け継ぐ浅草の人々の努力について実演を交えて発表しました。

『日野第三小学校』  
「日野大好きプロジェクト」  
地域の方との交流を通して学んだ製作用と蚕、地域の自然や環境を守る活動について発表しました。

『日野第七小学校』  
「働く人ってすばらしい」  
インタビューしたことをもとに、仕事のやりがいや働くことについて考えたことを伝えました。

『日野第四小学校』  
「代表委員会の仕事〜ユニセフ募金活動〜」  
代表委員会で取り組んだユニセフ募金活動について活動の様

『日野第三中学校』  
「アメリカと日本の文化の違い」  
食文化やファッションについて、アメリカと日本の違いを全て英語で発表しました。

『東光寺小学校』  
「再発見! 私たちの日野用水」  
日野用水の生き物、水質、歴史、地域との関わりについて、テーマごとに調べたことを発表しました。

『日野第一中学校』  
「一中の部活動紹介」  
日野第一中学校の部活動を動画やショートアクションを入れて紹介し、観客を楽しませる発表をしました。

『日野第二中学校』  
「アメリカと日本の文化の違い」  
食文化やファッションについて、アメリカと日本の違いを全て英語で発表しました。

『日野第三中学校』  
「アメリカと日本の文化の違い」  
食文化やファッションについて、アメリカと日本の違いを全て英語で発表しました。

自分たちで課題解決に取り組み、緊張しながらも、大きな舞台で発表できたことは、子どもたちの自信となり自尊心の向上につながったと思います。また、様々な学校の発表から学び合う貴重な機会にもなりました。一生懸命に発表する子どもたちの姿に温かい拍手を送っていた皆さま、ありがとうございました。(学校課)

